

平成20年5月21日に議会改革等研究委員会の研究結果を議長へ報告

# 平成20年度の議会改革の取り組み

平成20年度に行われた、議会改革について、紹介します。  
①委員会の原則公開  
平成20年9月定例会から、それまで市民が委員会を傍聴

するにはその都度委員長が会議に諮って許可をしていたものを、原則公開とし、市民が自由に傍聴できることとし、市民に関心もっていただけたようにしました。

|           |     |
|-----------|-----|
| 【委員会傍聴者数】 |     |
| 平成19年度    | 13人 |
| 平成20年度    | 46人 |

## ②情報公開の拡大

平成20年6月定例会から、随時議会に関する情報公開の拡大に取り組みました。

【市議会だよりへの掲載】  
・常任委員会、特別委員会の視察報告  
(本号の12、13ページに掲載)

## (仮称)市民交流センター 保留床取得予算を審議 市街地活性化特別委員会

平成22年開設を目指す「えんぱーく」の建設が本格化し、関連予算約20億円が計上されました。これ、建設・備品購入費の合計は約38億円となり、当初計画通りとなります。また、維持管理費は、不確定要素が多く、



(仮称)塩尻市振興公社が指定管理者を予定している雇用促進住宅

明確ではありませんが、資料費・人件費など年間4億円を想定しているとの答弁がありました。大規模施設には珍しい免震構造の建設現場を市民に見てもらえるようにとの要望が出されました。  
他の市街地活性化対策として、(仮称)塩尻市振興公社を設立するため、出せん金と500万円が計上されました。

事業計画として、塩尻駅前の宿泊・住宅・老人福祉施設系と、大門銀座通りの住宅系の再開発事業、塩尻インキュベーションプラザ・雇用促進住宅・市営駐車場の指定管理者受託事業が計画されていることとの説明がありました。

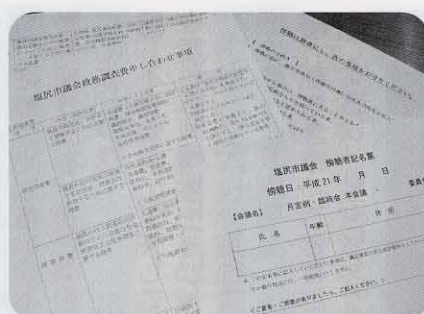
・議会に関する統計の公開  
(第165号に会議開催日数、傍聴者数等を掲載)  
【市議会ホームページ上の掲載】  
・議長交際費の支出内容  
・委員会会議録  
・議会に関する統計の公開  
(市議会ホームページの閲覧などを掲載)

※なお今後、常任委員会の視察報告等についても順次ホームページ上に公開する予定です。

## ③政務調査費について

平成20年度分の政務調査費から、次の項目を適用することとしました。

(1)使途基準の明確化  
政務調査費の対象経費の範囲を定めた「塩尻市議会政



政務調査費使途基準の明確化や市民が傍聴しやすい環境づくりに取り組む

「務調査費申し合わせ事項」を定める。

## (2)収支報告

収支報告書に領収書の写し及び事業報告書を添付する。

## (3)収支の公表

全会派の政務調査費収支報告を市議会ホームページで公表する。